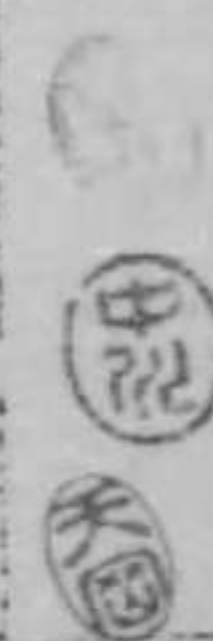


内甲一〇二

明治四十年六月十六日

内閣書記官



内閣總理大臣 伊藤

内閣書記官長 島

外務大臣

大藏大臣

陸軍大臣

海軍大臣

文部大臣

逓信大臣

農商務大臣

司法大臣

陸軍大臣

海軍大臣

内務大臣

陸軍大臣

海軍大臣

文部大臣

逓信大臣

農商務大臣

司法大臣

陸軍大臣

海軍大臣

農商務大臣

臺灣總督府警部、警部補特別任用令

右樞密院御諮詢ノ經ニ御下付ニ附同院

上奏ノ通勅令公布ノ儀奏請相成然ルヘシ

八

内閣書記官

上諭案

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ臺灣總督府警部、警部補特別任用令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名 御璽

明治四十年六月二十九日

内閣總理大臣

内務大臣

(樞密院上奏ノ通)

臣等臺灣總督府警部、警部補特別任用令諮詢ノ命ヲ恪ミ本月二十六日ヲ以テ審議ヲ盡シ之ヲ可決セリ乃チ謹テ上奏シ更ニ

聖明ノ採擇ヲ仰ク

明治四十年六月二十六日

樞密院副議長伯爵臣 東久世通禧

勅令第_三號

臺灣總督府警部警部補特別任

用令

第一條 臺灣總督府警部警部補ハ左

ノ各號ノ一二該當スル者ヨリ之ヲ

任用スルコトヲ得

一 考試合格證書ヲ有スル者

二 警部消防士特別任用令ニ依リ

考試合格證書ヲ有スル者

三 本令施行ノ際現ニ臺灣總督府

警部、警部補ニシテ引續キ其ノ

職ニ在ル者但シ明治三十四年

勅令第九十四號臺灣總督府警

部、警部補特別任用令第八條第

一項第二項ニ依リ任用セラレ

タル者ヲ除ク

第二條 左ノ各號ノ一ニ該當スル者

ハ考試委員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ蕃務

ニ從事スル警部、警部補ニ任用スル

コトヲ得

一 現ニ蕃務ニ從事スル臺灣總督

府警部補ノ職ニ在ル者

二 臺灣總督府判任文官ニシテ蕃

地ニ在リテ現ニ蕃務ニ從事ス

ル者

三 臺灣總督府巡查、雇員、囑託員ニ
シテ三年以上蕃地ニ在リテ蕃
務ニ從事シ現ニ其ノ職ニ在ル
者

第三條 考試合格證書ハ臺灣總督府

巡查在職三年以上ニシテ精勤證書
ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ニ就キ
考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ
及學術ヲ試験シ合格シタル者ニ之
ヲ付與ス

考試合格證書ヲ有セサル臺灣總督
府警部、警部補在職一年以上ニシテ
現ニ其ノ職ニ在ル者ハ考試委員其
ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試
驗シ考試合格證書ヲ付與スルコト

ヲ得

第四條 本令ニ依リ考試合格證書ヲ

有スル者ハ臺灣總督府以外各官廳
ノ警部又ハ消防士ニ任用スルコト
ヲ得

第五條 考試委員考查ノ方法及試験

ニ關スル事項ハ臺灣總督之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十四年勅令第九十四號臺灣總

督府警部、警部補特別任用令第一條第

二條、第四條第二項及第七條第二項ニ

依リ警部、警部補ニ任用セラレタル者

並同令第八條第三項ニ依リ學術試験

ヲ經タル者ハ考試合格證書ヲ有スル

者
卜
看
做
ス

相
密
院

法則焉

テ從來内地ト任用資格ヲ共通シ來レ
ル臺灣ニ在リテモ亦本案ノ如ク改正
ヲ要スルモノニシテ相當ノ儀ト思考
ス依テ請議ノ通閣議決定セラレ可然
ト認ム但シ呈案附箋主務省ト協議濟
追テ本件ハ樞密院へ御諮詢相成
可然ト認ム

勅令案

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ臺灣總督府
警部警部補特別任用令ヲ裁可シ茲ニ

之ヲ公布セシム

御名 御璽

年 月 日

内閣總理大臣

内務大臣

勅令第

號

呈案附箋ノ通

考照

臺灣總督府警部補特別任用令

(明治三十四年五月九日勅令第九十四號)

警察廳長官ノ諮詢ヲ經テ臺灣總督府警部、警部補特別任用令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條 臺灣總督府警部、警部補特別任用令勅諭書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ハ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試驗シ臺灣總督府警部補ニ任用スルコトヲ得其ノ優等ナル者ハ警部ニ任用スルコトヲ得

第二條 臺灣總督府警部補ニ在職滿三年以上ニシテ精勤證書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ニシテ明治三十三年九月以前臺灣總督府警察官及司獄官練習所ニ入學シ甲科ノ課程ヲ修了シタル者ハ實務ノ成績ヲ考查シ臺灣總督府警部補ニ任用スルコトヲ得其ノ優等ナル者ハ警部ニ任用スルコトヲ得

第三條 前二條ニ依リ任用セラレタル臺灣總督府警部補ニシテ滿一年以上其ノ職ニ在リ實務ノ成績優等ナル者ハ臺灣總督府警部ニ任用スルコトヲ得

第四條 臺灣總督府警部ニシテ本令施行ノ際巡查部長ノ職ニ在ル者ハ實務ノ成績ヲ考查シ臺灣總督府警部補ニ任用スルコトヲ得
警部警部補ニ任用セラレタル警部補ニシテ滿一年以上其ノ職ニ在リ更ニ學術ノ試驗ヲ經タル者ハ臺灣總督府警部ニ任用スルコトヲ得
第五條 明治三十年勅令第二百十五號ニ依リ任用セラレタル警部消防士ハ臺灣總督府警部ニ任用スルコトヲ得

第一條乃至第三條及第四條第二項ニ依リ任用セラレタル警部ハ警部補北海道廳及内地各府縣ノ警部ニ任用スルコトヲ得
第六條 考查及試驗ニ關スル規定ハ臺灣總督府之ヲ定ム

第七條 臺灣ニ於テ滿二年以上上憲兵下士タリシ者ニシテ現役ヲ退キタル後一年ニ滿タル者ハ當分ノ内曹長以上ハ臺灣總督府警部又ハ警部補ニ軍曹及班長ハ警部補ニ任用スルコトヲ得
前項ニ依リ任用セラレタル警部補ニシテ滿一年以上其ノ職ニ在リ更ニ學術ノ試驗ヲ經タル者ハ臺灣總督府警部ニ任用スルコトヲ得

第八條 臺灣總督府警部補ニ在職滿一年以上其ノ職ニ在ル者ハ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試驗シ臺灣總督府警部補ニ任用スルコトヲ得其ノ優等ナル者ハ警部ニ任用スルコトヲ得

第九條 臺灣總督府警部補ニ在職滿一年以上其ノ職ニ在ル者ハ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試驗シ臺灣總督府警部補ニ任用スルコトヲ得其ノ優等ナル者ハ警部ニ任用スルコトヲ得

第十條 臺灣總督府警部補ニ在職滿一年以上其ノ職ニ在ル者ハ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試驗シ臺灣總督府警部補ニ任用スルコトヲ得其ノ優等ナル者ハ警部ニ任用スルコトヲ得

●警部消防士特別任用令

(明治三十八年四月)
(勅令第四百七十七號)

朕鑑察顧問ノ諸卿ヲ經テ警部消防士特別任用令改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

第一條 警部消防士特別任用令

ヨリ之ヲ任用スルコトヲ得

第二條 考試合格證書ハ巡査在職滿三年以上ニシテ獎勵證書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ニ就キ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考査シ及學術ヲ試験シ合格シタル者ニ之ヲ付與ス

第三條 考試委員ハ警視廳ニ在リテハ本廳勤務警視三人、北海道廳及府縣ニ在リテハ事務官三人ヲ以テ之ヲ組織ス

考試委員ハ警視廳及府縣ニ在リテハ事務官三人ヲ以テ之ヲ組織ス

第四條 考査ノ方法及試験ノ科目ハ主務大臣之ヲ定ム

附則

明治二十三年勅令第十號ニ依リ警部ニ任用セラレタル者ニシテ警部監獄學校ノ課程ヲ修了シタル者及明治三十年勅令第二百十五號警部消防士特別任用令ニ依リ警部又ハ消防士ニ任用セラレタル者ハ本令ニ依リ考試合格證書ヲ有スル者ト看做ス

內務省秘乙第四七號

臺灣總督府警部、警部補特別任用令改正ノ件

臺灣總督府警部、警部補特別任用令改正ノ必要ヲ認メ別紙勅令案竝理由書ヲ提出ス

右閣議ヲ請フ
明治四十年五月一日

內務大臣原

敬

內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

臺灣總督府警部警部補特別任用令

第一條

臺灣總督府警部警部補ハ左ノ各號ノ

一ニ該當スル者ヨリ之ヲ任用スルコトヲ得

一 考試合格證書ヲ有スル者

二 警部消防士特別任用令ニ依リ考試合格

證書ヲ有スル者

三

本令施行ノ際現ニ臺灣總督府警部警部

補ニシテ引續キ其ノ職ニ在ル者但シ明

治三十四年勅令第九十四號臺灣總督府警部

項第二項ニ依リ任用セラレタル者ヲ除

ク

第二條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ考試委

臺灣總督府警部警部補特別任用令

第一條

臺灣總督府警部警部補ハ左ノ各號ノ

一ニ該當スル者ヨリ之ヲ任用スルコトヲ得

一 考試合格證書ヲ有スル者

二 警部消防士特別任用令ニ依リ考試合格

證書ヲ有スル者

三

本令施行ノ際現ニ臺灣總督府警部警部

補ニシテ引續キ其ノ職ニ在ル者但シ明

治三十四年勅令警部補特別任用令第八條第一

項第二項ニ依リ任用セラレタル者ヲ除

ク

第二條

左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ考試委

員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ蕃務ニ從事スル警部警部補ニ任用スルコトヲ得

一 現ニ蕃務ニ從事スル臺灣總督府警部補ノ職ニ在ル者

二 臺灣總督府判任文官ニシテ蕃地ニ在リテ現ニ蕃務ニ從事スル者

三 臺灣總督府巡查雇員囑託員ニシテ、三年以上蕃地ニ在リテ蕃務ニ從事シ現ニ其ノ職ニ在ル者

第三條 考試合格證書ハ臺灣總督府巡查在職、三年以上ニシテ精勤證書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ニ就キ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試験シ合格シタル者ニ之

ヲ付與ス

考試合格證書ヲ有セサル臺灣總督府警部警部補在職、一年以上ニシテ現ニ其ノ職ニ在ル者ハ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試験シ考試合格證書ヲ付與スルコトヲ得

第四條 本令ニ依リ考試合格證書ヲ有スル者ハ臺灣總督府以外各官廳ノ警部又ハ消防士ニ任用スルコトヲ得

第五條 考試委員考查ノ方法及試験ニ關スル事項ハ臺灣總督之ヲ定ム

附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ蕃務ニ從事スル警部警部補ニ任用スルコトヲ得

一 現ニ蕃務ニ從事スル臺灣總督府警部補ノ職ニ在ル者

二 臺灣總督府判任文官ニシテ蕃地ニ在リテ現ニ蕃務ニ從事スル者

三 臺灣總督府巡查雇員囑託員ニシテ、三年以上蕃地ニ在リテ蕃務ニ從事シ現ニ其ノ職ニ在ル者

第三條 考試合格證書ハ臺灣總督府巡查在職、三年以上ニシテ精勤證書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ニ就キ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試験シ合格シタル者ニ之

ヲ付與ス

考試合格證書ヲ有セサル臺灣總督府警部警部補在職、一年以上ニシテ現ニ其ノ職ニ在ル者ハ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試験シ考試合格證書ヲ付與スルコトヲ得

第四條 本令ニ依リ考試合格證書ヲ有スル者ハ臺灣總督府以外各官廳ノ警部又ハ消防士ニ任用スルコトヲ得

第五條 考試委員考查ノ方法及試験ニ關スル事項ハ臺灣總督之ヲ定ム

明治三十四年勅令第九十四號臺灣總督府警部警部補

員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ蕃務ニ從事スル警部警部補ニ任用スルコトヲ得

一 現ニ蕃務ニ從事スル臺灣總督府警部補ノ職ニ在ル者

二 臺灣總督府判任文官ニシテ蕃地ニ在リテ現ニ蕃務ニ從事スル者

三 臺灣總督府巡查雇員囑託員ニシテ、三年以上蕃地ニ在リテ蕃務ニ從事シ現ニ其ノ職ニ在ル者

第三條 考試合格證書ハ臺灣總督府巡查在職、三年以上ニシテ精勤證書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ニ就キ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試験シ合格シタル者ニ之

ヲ付與ス

考試合格證書ヲ有セサル臺灣總督府警部警部補在職、一年以上ニシテ現ニ其ノ職ニ在ル者ハ考試委員其ノ實務ノ成績ヲ考查シ及學術ヲ試験シ考試合格證書ヲ付與スルコトヲ得

第四條 本令ニ依リ考試合格證書ヲ有スル者ハ臺灣總督府以外各官廳ノ警部又ハ消防士ニ任用スルコトヲ得

第五條 考試委員考查ノ方法及試験ニ關スル事項ハ臺灣總督之ヲ定ム

明治三十四年勅令第...特別任命令第一條第二條第...

四條第二項及第七條第二項ニ依リ警部警部補
ニ任用セラレタル者並ニ同令第八條第三項ニ
依リ學術試験ヲ經タル者ハ考試合格證書ヲ有
スル者ト看做ス

理由

現行特別任用令ハ明治三十四
年五月、制定ニシテ廢縣置廳
以前ニ係リ、今日ニ在リテハ制
定當時ト事情ノ異ニシ不便不
勘且内地ニ於テハ明治三十八
年四月特別任用令ヲ改正セラ
レタルヲ以テ從來内地ト任用
資格ヲ共通シ來レル本島ニ在
リテモ亦之ヲ改正スルノ必要
ヲ認メタルニ由ル

臺灣總督府警部、警部補特別任用令別
紙之通本院、於、決議上奏候條此段及御
通牒候也

明治四十年六月二十六日

樞密院副議長伯爵東久世通禧

內閣總理大臣侯爵西園寺公望殿

臣等臺灣總督府警部、警部補特別任用令
詔詢ノ命ヲ恪ミ本月二十六日ヲ以テ審議ヲ
盡シ之ヲ可決セリ乃々謹テ上奏シ更ニ
聖明ノ採擇ヲ仰ク

明治四十年六月二十六日

樞密院副議長伯爵臣東久世通禧

このコマには 図面
表等がありますから下
記の原本をみてください。

請求番号

2A 11 ⑧ / 03 /

内甲一三〇

明治四十年七月

内閣書記官

内閣總理大臣 望

内閣書記官長 望

外務大臣

大藏大臣

海軍大臣

文部大臣

逓信大臣

内務大臣

陸軍大臣

司法大臣

農商務大臣

道廳府縣事務官特別任用ノ件

右樞密院御詔詢ノ經ニ御下付ニ附同院
上奏ノ通勅令公布ノ儀奏請相成然ルヘシ

九